

第14回 恵那市恵那南地区統合中学校準備委員会

環境整備・PTA・コミスク部会

日時：令和6年9月25日(水) 午後7時から

場所：上矢作コミュニティセンター 講堂

1. 部会長あいさつ

2. 協議

課題 No. 14 「PTAの組織運営に関すること」

～前回部会のまとめ資料により協議～

- ・令和8年度新中学校 PTA 役員体制について

3. 次回の環境部会について

- (1) 開催日 令和6年10月 日 () 午後
- (2) 会場 串原
- (3) 議題



協議ポイント5つ 「①PTA必要性／②活動／③予算／④役割／⑤令和8年度役員体制」

① PTAの必要性について

【まとめ】 「保護者と学校を繋ぐ役割としての組織は必要」

まとめに至るまでの意見

- 市P連合加入により、他学校のPTAとの交流の中で高校の情報など市内で共通する多くの情報がより共有し合える
- 市P県P連合加入することにより活動がより多忙になる
- PTAという組織でなくとも保護者会などでも良いのではないか
- 保護者会の場合は、現在学校がサポートしている予算の管理や会議の開催運営など学校の助けはなくなり、保護者自身で行わなければならない一部保護者の負担が増えてしまうのではないか

② PTA活動について

【まとめ】 「具体的な活動については、実際にR8年度PTA活動を実施していく当事者である新中学校のPTA役員自身にて決定してもらう必要がある」

まとめに至るまでの意見

- 学校環境整備活動などは必要ではないか
- 資源回収については各地区の事情を整理して今後検討していただきたい
- 子育てに関する講演会などは、保護者の不安解消につながっている
- 親子で習う「ICTサイバー犯罪に対する安全教室」などがあっても良い

③ PTA予算について

【まとめ】 「具体的な活動を決定した上で必要な予算を検討する必要があるため、予算は新PTAに検討してもらう」

まとめに至るまでの意見

○現行のPTA予算留保分について、一旦各PTA毎に精算するまたは、一律の金額をそれぞれ新中学校PTAにスライドさせてはどうか

○現状管理を主に行っている教頭先生の意見を参考とさせてもらう

④ PTA組織役割について

【まとめ1】 「組織運営のために必要な役員（現在でいうところ本部役員は必要。（会長／副会長／書記／会計／監査委員）」

【まとめ2】 「各地域を代表した役割は必要（各地域毎に異なる特色などについての意見を吸い上げるため）」

【まとめ3】 「その他役割については必要（活動等）に応じて」

【まとめ4】 「役員については地域毎で持ち回りなど、『どこかの地域』や『誰かだけ』に負担が集中ない仕組みが必要」

まとめに至るまでの意見

○学級委員など学級毎で何か行う際には必要

○できる限り役職を少なくしたほうが良いのではないか

○毎年組織体制の在り方（PTAそのもの）や役職などについて、見直す仕組みや規約があると良いのでは

⑤ 令和8年度新中学校PTA役員体制について

案A

【まとめ】

1. 「令和8年度新中学校役員について検討する『新中学校役員検討チーム（仮）』を発足する」

【新中学校役員選定チーム（仮）メンバー候補】

令和7年度各中学校PTA役員から1人ずつ（5人）＋令和8年度PTA役員暫定候補1人ずつ（5人）からなる10人

2. 「その後、『検討チーム』の中で選定方法や具体的なメンバーを決定してもらう。可能であれば、選定チームから数名がそのまま新中学校PTA役員に加わると望ましい」

または・・・

案B

【まとめ】

「令和8年度新中学校役員については、令和7年度役員の中から決定する」